



確かな学力をもつ、心身ともに健康な生徒の育成

平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果について



4月18日(火)に実施した全国学力・学習状況調査の結果について、お知らせします。

この調査は、毎年小学校6年生と中学校3年生で実施されています。全国の児童生徒の学力や学習の状況をデータとして把握・分析し、学習計画を立てて、実践し、評価・改善を繰り返して、個々の児童生徒への指導に役立てることを目的としています。調査は「国語A・国語B」、「数学A・数学B」で行われています。「A」は「主として『知識』に関する問題」が出題されていますが、暗記したら良いというものではありません。「B」は「主として『活用』に関する問題」です。『活用』とは、知識・技能を実生活の場で役立てる力を身につけることを意味しています。

さらに生活や学習への意欲・関心・態度などの94項目に及ぶ調査の「生徒質問紙」や、各学校の取組の様子が分かり、今後どの取組に力を入れるべきかが分かる「学校質問紙」があり、本校の3年生や学校の実態や傾向も分かるようになってきました。昨年度の調査結果を分析し、改善に取り組んできました。たとえば、各教科において、毎時間、「めあて」と「振り返り」を設定した授業を実践し、知識の定着を図ったり、生徒の思考を深める「発問の工夫」を試行錯誤し、「話し合う活動」と「書く活動」を入れることにより、授業改善に取り組んできました。ご家庭におきましても継続的に実施してきましたチェックシートを活用し、生活のリズムや読書、携帯電話の使い方をお子様と話し合ってきた結果、徐々に学力や学習状況にもよい変化が見られるようになってきました。

調査の結果から、「国語A・国語B」、「数学A・数学B」の平均正答率で見ると、三重県は全国平均より少し低くなっていますが、本校では、いずれも全国平均を上回っています。

「国語A・国語B」の内容から分析すると、「読む力」については昨年度と同様に、全国と比べ、上回っていますが、今年度は、「話す、聞く、書く力」が大きく上回っています。これは、総合的な学習の時間等での継続的な読書活動の成果はもちろんのことですが、授業での「話し合う活動」と「書く活動」の実践の成果が徐々に表れてきた結果であると考えられます。しかし、後述の生徒質問紙でも明らかになっていますが、まだ、友だちの前で自分の考えや意見を発表することが得意な生徒が少ないことから、引き続き、取り組んでいく課題でもあります。

「数学A・数学B」の内容から分析すると、「数学的な技能」や「数量や図形などについての知識・理解」とも全国と比べて上回っています。特に図形の分野においては、大きく上回っています。これは、図形の定義や性質をしっかりと理解しているとともに、事象を図形間の関係に着目して観察し、的確にとらえることができることだと考えられます。逆に、資料を的確にとらえ、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することが少し苦手な面も見られます。数学的に説明する力を今後さらに定着させる必要があります。

本校では、これらの結果を全教職員で分析し、生徒一人一人の、強みと弱みを理解することにより、今後の授業改善に活かしていきたいと考えています。3年生には来週、個人の結果をお配りする予定ですが、ご家庭でもよくご覧いただき、意義のある話し合いをしていただければと期待しております。

生徒質問紙の結果について (抜粋)

「自分には良いところがあると思いますか」

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 当てはまる 27.5% | 2 どちらかといえば当てはまる 42.5% |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 30.0% | 4 当てはまらない 0% |

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」があわせて70%ありますが、「どちらかといえば当てはまらない」と答えた生徒が30%もいます。集団の中で一人一人を認め合い、小さな成功体験を積み重ねていくことで、自己肯定感を高めていきたいと思えます。

「友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 当てはまる 25.0% | 2 どちらかといえば当てはまる 32.5% |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 35.0% | 4 当てはまらない 7.5% |

自分の考えをしっかりと持って、それを書いたりすることは得意ですが、まだ発表することが苦手な生徒もいます。自分の意見を発表する場を増やすとともに、安心して間違えることができる仲間づくりに努めていきたいと思ひます。

「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 している 30.0% | 2 どちらかといえば、している 40.0% |
| 3 あまりしていない 30.0% | 4 まったくしていない 0% |

「家で、学校の宿題をしていますか」

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 している 80.0% | 2 どちらかといえば、している 17.5% |
| 3 あまりしていない 2.5% | 4 まったくしていない 0% |

「家で、学校の授業の予習をしていますか」

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 している 5.0% | 2 どちらかといえば、している 17.5% |
| 3 あまりしていない 35.0% | 4 まったくしていない 42.5% |

「家で、学校の授業の復習をしていますか」

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 している 25.0% | 2 どちらかといえば、している 47.5% |
| 3 あまりしていない 27.5% | 4 まったくしていない 0% |

宿題はほとんどの生徒がやっていますが、予習に関しては、「している」「どちらかといえば、している」が約22%となっています。このことから家庭学習はほとんどが宿題中心になっていることが分かります。

「1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 4時間以上 12.5% | 2 3時間以上、4時間より少ない 17.5% |
| 3 2時間以上、3時間より少ない 25.0% | 4 1時間以上、2時間より少ない 32.5% |
| 5 1時間より少ない 12.5% | 6 まったく見たり聞いたりしない 0% |

「1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピューターゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか」

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 4時間以上 7.5% | 2 3時間以上、4時間より少ない 5.0% |
| 3 2時間以上、3時間より少ない 25.0% | 4 1時間以上、2時間より少ない 27.5% |
| 5 1時間より少ない 20.0% | 6 まったくしない 15.0% |

「1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか」

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1 4時間以上 7.5% | 2 3時間以上、4時間より少ない 2.5% |
| 3 2時間以上、3時間より少ない 2.5% | 4 1時間以上、2時間より少ない 45.0% |
| 5 1時間より少ない 20.0% | 6 30分より少ない 12.5% |
| 7 携帯電話やスマートフォンを持っていない 10.0% | |

スマートフォンやゲームなどにかかる時間は全国に比べて少ないです。昨年度と比較しても減ってきています。これはチェックシートなどを利用し、親子でルールを決めて取り組んでいただいているおかげです。

「学校に行くのは楽しいと思ひますか」

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 そう思ひ 62.5% | 2 どちらかといえばそう思ひ 30.0% |
| 3 どちらかといえばそう思ひない 5.0% | 4 そう思ひない 2.5% |

楽しいと思ひている生徒が、「そう思ひ」「どちらかといえばそう思ひ」あわせて約93%と全国よりも上回っています。しかし、「どちらかといえば楽しくない」「楽しくない」と思ひている生徒がいることも事実です。もっと多くの生徒が楽しいと思ひえるように改善していきたく思ひます。

「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思ひますか」

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 当てはまる 57.5% | 2 どちらかといえば当てはまる 35.0% |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 5.0% | 4 当てはまらない 2.5% |

地道な取り組みが自己肯定感を高めることにもつながると考えています。

「先生は授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか」

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 当てはまる 60.0% | 2 どちらかといえば当てはまる 35.0% |
| 3 どちらかといえば当てはまらない 5.0% | 4 当てはまらない 0% |

「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と思ひ生徒が95%もいることは、全国に比べても大きく上回っており、私たちもうれしく思ひています。今後も家庭、地域、学校が一体となり、生徒一人一人の成長を支援していきたく思ひます。どうぞよろしくお願ひします。